

宮城県日中友好協会

メール jcfa.miyagi2025@gmail.com ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>



『魯迅先生逝世90周年献花式』を心配された雨もなく、10月19日午後1時半から「魯迅之碑」前と市博物館横のロビーで挙行されました。初めに(郡和子仙台市長代読)市文化観光局・岩城利宏局長、県協会・佐々木謙会長、県経済観光部・佐藤一樹副参事、宮城華僑華人連合会・薛松濤会

長、東北地区学友会・丁俊中会長からご挨拶をいただきました。また東北大学文学研究科の陳則希さんが、魯迅先生と藤野先生の惜別に想いを込め「陽関三疊」を古琴で演奏しました。この後、碑の前に移動して一人一人、白菊を献花。最後に記念撮影し、90周年の意義をとどめました。



仙台魯迅先生顕彰会会長・郡和子市長からの式辞

本日、関係者の皆様のご臨席のもと、魯迅先生逝世九十周年碑前献花式が開催できますことを大変うれしく存じます。開催にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

魯迅先生が仙台医学専門学校に留学された当時、わずか二人であった中国人留学生は現在では約千五百人となりました。魯迅先生が結ばれた仙台との縁がこのような脈々と受け継がれ育まれていることを大変うれしく思います。

また市民の皆様による献花式が毎年執り行われております。魯迅先生を敬慕する仙台市民の思いは、仙台と中国との熱い友情の礎となり、今日まで両者を結ぶ大切な絆を育んでまいりました。

昨年には仙台市と長春市が国際友好都市提携四十五周年という節目を迎えました。また先月は青葉山公園において「チャイナ・フェスティバル」が開催され、多くの市民の皆様にご中国の魅力に触れていただく貴重な機会となりました。今後とも、皆様のお力添えをいただきながら、長春市をはじめとする中国との交流推進に向け取り組んでまいりたいと存じます。

結びに皆様のますますのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

(一部省略)

「富谷宿・街道まつり」に出店!!

10月4日、恒例・秋の富谷市の市民行事に今年も富谷市日中友好協会(松田勝幸会長)が上海邨の協力のもと、焼き小籠包や中華煮卵、中国雑貨等を販売しにぎわいました。

これには中国学友会から3人も参加し、多くの催事や店舗を楽しみました。



『チャイナ・フェスティバル 2026 仙台』に協力・応援しました

(一財)日本アジア共同体文化協力機構＝理事長・宮本雄二元中国大使＝等が協力し、9月26～27日に青葉山公園で開催しました。ステージでは変面や中国舞踊、武術パフォーマンス、爆風スランプのサンブラザ中野・パッパーラ河合(写真㊸)による歌と演奏等で大いに盛り上がりしました。また周囲には模擬店での販売、展示テント(写真㊹)も設けられ、にぎわいました。なおオープニングでは宮本元大使(写真㊺中央)、崔新滬総領事も出席し祝辞を述べ、また当協会・白井副会長も参加。閉会式では県協会・佐々木会長が挨拶しました。

